

令和8年2月28日

スタッフ各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

3月は大相撲春場所や京セラドーム、卒業式・入学式のお弁当など、大口のご注文を多くいただく時期です。各支店でも歓送迎会やご法事が続き、短い期間ではありますが繁忙期を迎えます。多くのお客様に当社の商品をお届けできることに、心より感謝申し上げます。

さて近年、食材費の高騰が続いています。特に米価は数年で約 1.7 倍になりました。当然、当社の経営にも大きな影響があります。値上がりの原価をそのまま売価に転嫁できれば話は単純ですが、それはお客様離れを招く可能性があります。一方で、価格を抑えすぎれば利益が確保できません。価格がいくらならお客様に喜んで買っていただけるのか。その価格でどれだけ売れ、どれだけ利益が出るのか。価格設定は非常に難しい判断です。しかし私たちの進む道は一つです。

お客様に喜んでいただける商品をつくり、喜んでいただける価格で提供すること。

そして同時に、原価を見直し、無駄を省き、利益を確保できる体質へ改善を続けることです。

私は「値決めは経営」と考えています。値決めは経営者である私の責任です。

しかし、値決めと仕入れ、そして日々のコストダウンが連動してはじめて、健全な経営が実現します。

そのために、皆さんにお願いがあります。

- ・食材ロスの一つでも減らす工夫をすること
- ・過剰在庫を持たない仕入れを徹底すること
- ・小さな無駄に気づき、改善提案を積極的に出すこと

一人ひとりの小さな改善の積み重ねが、大きな利益を生みます。お客様にもスタッフにも喜んでいただける経営を実現するため、全員でこの難局を乗り越えていきましょう。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に**新たな価値**を創造しつづけます。」

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々